

平成26年度関東倶楽部対抗栃木第2会場予選競技 組合わせ及びスタート時間表

(参加者 16倶楽部 ・ 128名)

期日：5月22日(木)

場所：あさひヶ丘カントリークラブ 筑波・日光コース

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

1番(筑波コース)よりスタート

Aクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	7:30	加山 永錫	あさひヶ丘	川島 憲二	新宇都宮	渡辺 勝秀	烏山城	古沢 章二	ディアレイク
2	7:39	上原 廣二	鹿沼プレミア	小林 聡夫	ゴールデンレイクス	島田 芳人	足利城	小山 宣和	トムソン ナショナル
3	7:48	塩山 博之	宇都宮	船田 隆	南栃木	中村 一美	杉ノ郷	稲田 一男	栃木
4	7:57	山崎 道孝	鶴	清水 俊充	サンヒルズ	高倉 健一	フウ月	林 正文	南摩城
5	8:06	生形 雅美	あさひヶ丘	田波 昌行	烏山城	岩崎 貞夫	鹿沼プレミア	関 幸二	足利城
6	8:15	大塚 俊男	宇都宮	大石 実	杉ノ郷	宇賀神 寿	鶴	和田 学	フウ月
7	8:24	越川 千秋	新宇都宮	藤城 悠	ディアレイク	矢吹 元良	ゴールデンレイクス	神原 佳充	トムソン ナショナル
8	8:33	五月女 利雄	南栃木	増田 益廣	栃木	岡村 一弘	サンヒルズ	遠藤 斌	南摩城
9	8:42	栗原 誠	足利城	寺沢 洋	ディアレイク	木原 泰彦	あさひヶ丘	佐藤 寿男	南栃木
10	8:51	石井 誠	鶴	虎井 幸一	南摩城	河又 修二	新宇都宮	塩田 政行	鹿沼プレミア
11	9:00	池上 正人	トムソン ナショナル	鈴木 順雄	杉ノ郷	江良 敏	サンヒルズ	中田 俊雄	烏山城
12	9:09	国谷 賢吉	ゴールデンレイクス	増渕 洋介	宇都宮	井上 勇	栃木	坂本 博	フウ月
13	9:18	松尾 康司	杉ノ郷	梅澤 正男	鹿沼プレミア	風間 啓	宇都宮	内山 清美	あさひヶ丘
14	9:27	木村 庸夫	新宇都宮	武藤 未治	ゴールデンレイクス	小野田 吉一	南栃木	三橋 和彦	サンヒルズ
15	9:36	吉田 賢一	烏山城	萩原 聖一	足利城	増渕 浄夫	鶴	船山 廣美	フウ月
16	9:45	江連 秀樹	ディアレイク	西田 豊	トムソン ナショナル	得能 三郎	栃木	石丸 誠司	南摩城

10番(日光コース)よりスタート

Bクラス

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
17	7:30	近藤 博宣	あさひヶ丘	小野 慶	ゴールデンレイクス	飯沼 歩	杉ノ郷	高橋 充	南摩城
18	7:39	奈良部 武司	新宇都宮	野村 一徳	足利城	羽鳥 聡	栃木	高山 登	烏山城
19	7:48	加藤 勉	トムソン ナショナル	田村 真利	鶴	藤城 拓也	ディアレイク	金 浩延	宇都宮
20	7:57	山内 一晃	サンヒルズ	大瀧 秀紀	鹿沼プレミア	吉岡 和幸	南栃木	田村 善二郎	フウ月
21	8:06	白川 定樹	足利城	上原 真次郎	あさひヶ丘	笠井 昌孝	鶴	菅俣 倫吉	新宇都宮
22	8:15	竹村 吉郎	トムソン ナショナル	小川 文平	サンヒルズ	高橋 久雄	烏山城	市村 恵一	宇都宮
23	8:24	塩野目 規雄	フウ月	高村 敏行	ディアレイク	金野 紀夫	南栃木	鈴木 栄一	南摩城
24	8:33	渡辺 正樹	鹿沼プレミア	両角 修	杉ノ郷	滝沢 真澄	ゴールデンレイクス	栗原 利之	栃木
25	8:42	小林 孝之助	あさひヶ丘	秋山 智正	トムソン ナショナル	大橋 新一	フウ月	稲葉 正秀	新宇都宮
26	8:51	飯盛 剛	宇都宮	磯崎 守良	南摩城	添田 克彦	烏山城	大川 芳正	南栃木
27	9:00	田嶋 英樹	ディアレイク	伊藤 竜也	杉ノ郷	谷本 雅英	鹿沼プレミア	鈴木 悟	栃木
28	9:09	矢壁 賢太郎	ゴールデンレイクス	加藤 道雄	鶴	羽川 修市	足利城	渡辺 顕展	サンヒルズ
29	9:18	大岩 雄一	南栃木	斉藤 幹夫	宇都宮	菊地 勉	新宇都宮	新井 一之	あさひヶ丘
30	9:27	田所 靖浩	烏山城	光延 青児	杉ノ郷	忍田 浩史	ディアレイク	永見 徹	栃木
31	9:36	渡辺 敏夫	鹿沼プレミア	山下 勝弘	鶴	染谷 功	ゴールデンレイクス	長沢 昌彦	サンヒルズ
32	9:45	日下部 雅人	足利城	塩野目 満幸	フウ月	福間 雅人	トムソン ナショナル	高橋 孝一	南摩城

競技委員長 多勢 リサ

平成 26 年度 関東倶楽部対抗栃木第 2 会場予選競技

開催日 : 5 月 22 日(木)

開催コース : あさひヶ丘カントリークラブ 筑波・日光コース

本競技においては日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこの競技の条件・ローカルルールを適用する。
本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。
ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、本競技の条件とローカルルールの違反の罰は、2 打とする。

競技の条件

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

2. 使用球の規格(ゴルフ規則 175 ページ参照)

『公認球リストの条件・規則付 I(c)1b』

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・規則付 I(c)1a』(ゴルフ規則 174 ページ参照)

4. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

5. ホールとホールの間での練習禁止(規則 7-2 注 2)

『規則付 I(c)5b』(ゴルフ規則 179 ページ参照)

6. プレーの中断と再開

- (1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b、c、d に従って処置すること。
- (2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組のプレーヤー全員がホールとホールの間をいたときは、各プレーヤーは委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各プレーヤーはすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。プレーヤーがすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、そのプレーヤーは競技失格とする。この条件の違反の罰は競技失格(規則 6-8b 注)
- (3) プレーの中断と再開の合図について
通常のプレー中断 : 短いサイレンを繰り返して通報する。
険悪な気象状況による即時中断 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。
プレーの再開 : 1 回の長いサイレンを鳴らして通報する。
と同時に本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

7. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、プレーヤーが委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。
この条件の違反の罰は『規則付 I(c)2』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地(規則 25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。ただし、次のものを含むスルーザグリーン芝草を短く刈ってある区域(規則 25-2 参照)にある距離計測のための黄色いペイント。ただし、そのペイントがプレーヤーのスタンスの障害となっても、それ自体は規則 25-1 に基づく障害とはみなされない。球がそのペイントの上にあるか、触れている場合、またはそのペイントが意図するスイング区域の障害となる場合のみ、規則 25-1 に基づいて救済を受けることができる。
3. ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)
ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。
4. 動かさない障害物(規則 24-2)
 - a. 排水溝
 - b. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)
 - c. 動かさない障害物と白線でつながれている区域(その動かさない障害物の一部とみなす)
 - d. 8 番、17 番および 18 番ホールの黄黒の縞杭(本競技には適用しない)
5. コースと不可分の部分
 - a. ハザード内にある人工の壁、パイリング(杭)
6. ホールとホール間の白杭
1 番と 9 番ホール、2 番と 5 番ホール、2 番と 6 番ホール、8 番と 9 番ホールおよび 11 番と 14 番ホールの間の白杭を結ぶ線を越えて、現にプレーしているホール以外のコース上に止まった球は、アウトオブバウンズの球とする。
7. 防球ネット
7 番ホールおよび 16 番ホールの防球ネットに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイング区域の妨げになる場合、規則 24-2b(i)により処置するときは、その障害物の中や下を通さずに救済のニヤレストポイントを決めなければならない。
8. プレー禁止の修理地
6 番ホールおよび 15 番ホールの修理地はプレー禁止の修理地とする。

注意事項

1. パッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 予備グリーンは定義上「目的外のパッティンググリーン」であり、球が目的外のパッティンググリーン上にある場合、プレーヤーは規則 25-3 に基づいて救済を受けなければならない。
3. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断したプレーヤーの参加資格を取り消すことができる。
4. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 倶楽部 8 コイン(192 球)を限度とする。

競技委員長 多勢 リサ

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
AクラスYards	540	401	309	154	387	369	173	400	339	3072
BクラスYards	540	419	309	171	402	388	190	409	353	3181
Par	5	4	4	3	4	4	3	4	4	35

10	11	12	13	14	15	16	17	18	IN	TOTAL
451	428	370	142	525	329	364	135	495	3239	6311
472	448	370	142	547	352	379	151	510	3371	6552
4	4	4	3	5	4	4	3	5	36	71